

広 報

2025年2月号

編集委員 黒須俊行 南出美佐 原田由紀子 前原直之

※豊島区薬剤師会臨時総会のお知らせ

日 時：令和7年3月24日（月） 20:45～21:45（予定）

場 所：豊島区薬業会館

出席、または議決権行使書か委任状の提出をお願いいたします。

※地区研修会のお知らせ

日 時：令和7年3月22日（土） 18:25～21:30

開催方法：

- ① ZOOM ウェビナー使用のWEB開催

基準薬局・研修認定シールが必要な方は当日WEB受講のうえ、要キーワード報告

- ② オンデマンド配信 3/26（水）～ 4/7（月）を予定：申込者にメールで連絡します。

3/22に受講できない方は後日視聴してください、キーワード報告不要（単位付与なし）

18:15～18:25 政治連盟の時間

18:25～18:30 開会の挨拶

18:30～19:30 都薬アワー

19:30～20:30 臨床薬学講習

20:30～21:30 社会保険講習

1. 都薬アワー 18:30～19:30

「薬局DXの推進とかかりつけ薬剤師の多職種連携で地域のハーモニーを奏しよう！」

公益社団法人東京都薬剤師会 常務理事 貞松直喜 先生

公益社団法人東京都薬剤師会 理 事 小林百代 先生

2. 臨床薬学講習 19:30～20:30

「スポーツファーマシストについて（仮）」

公益社団法人東京都薬剤師会 アンチ・ドーピング委員会委員 小竹慶子 先生

3. 社会保険講習 20:30～21:30

「GEの変更調剤について、調剤報酬全般、特定薬剤管理指導加算、DX、

地域支援体制加算について」

沢井製薬株式会社

※お申込方法：豊島区薬剤師会HP「勉強会・研修会情報」ページ、「申込はこちら」からアクセス、必要事項を入力し送信してください。

※申込受付期間：令和7年3月3日（月）9:00～令和7年3月17日（月）12:00

※高齢者の服薬情報提供事業へご協力のお願い

当会と豊島区との共同事業「高齢者の服薬情報提供事業」へのご協力をいただき誠にありがとうございます。別紙、「届いていませんか？」を掲示お願いいたします。また、該当すると思われる患者へのお声掛けもお願いいたします。残薬バッグの追加をご希望の場合は、事務局までご連絡ください。

なお、患者さんが来局され対応された先生は、引き続き翌月10日までに事務局まで所定の用紙にて報告をいただきますようお願いいたします。

【重要】広報の紙面での配布終了のお知らせ

現在発行している広報につきまして、ペーパーレス化による自然環境への配慮と共に、事務作業の軽減化を目的としまして2025年3月号をもちまして紙面での配布を終了とさせていただきます。広報は継続して発行していきますので、今後は電子版の広報（PDF形式）をメールにてお届けさせていただきます。またホームページ（会員ページ）にも広報ファイルをアップしていますのでこちらもご利用ください。

なお、2025年4月号以降も紙面をご希望の場合は、印刷発行手数料として11,000円／1年（税込）で発行いたします。ご希望の方は事務局までご連絡ください。

ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【重要】会員への情報提供方法の変更のお知らせ（2025年4月から）

現在会員への情報提供はメーリングリスト・FAXを用いていますが、2025年4月より「eST-aid」のシステムを利用して情報提供させていただきます。移行期間として2025年3月の1ヶ月間メーリングリスト・FAXと並行して情報提供いたします。なお、緊急時はFAXでお知らせいたします。

「eST-aid」のお知らせ機能では内容をカテゴリー別に分類することができ、過去のお知らせを探しやすくなっています。

また当会では「eST-aid」を用いて災害時の安否確認や開局情報の共有、地域における夜間・休日の医薬品提供体制のリスト化、公表を行っています。

さらに各薬局における採用薬や不動医薬品の公開が可能であり、各薬局間の小分けや不動医薬品解消の一助になればと考えております。

ご不明な点がございましたら事務局までお問い合わせください。

都薬関連およびその他の重要な連絡事項など

1) モディオダール調剤前の処方箋発行医師の検索および確認についての

ご協力とお願い

モディオダール錠（製造販売：アルフレッサファーマ）の投与については、本剤の適正使用推進策について十分に理解し、あらかじめ登録された医師・薬剤師のいる登録医療機関・薬局のもとでのみ行うとともに、それら薬局においては、調剤前に当該医師・医療機関を確認した上で調剤を行うこととしています。

今般、一部の薬局において、調剤前の処方箋発行医師の検索および確認が実施されず、未登録医師の処方箋で調剤が行われていた事例が確認されたとのことです。登録薬局においては、調剤の都度、処方医師が登録医療機関の登録医師であることを確認したうえで交付することが求められており、調剤時の医師検索および確認は本剤の適正使用確保の点で非常に重要なものとな

ります。

○モディオダールの適正使用について（モディオダール適正使用委員会）
<https://www.modiodal-tekiseishiyou.jp/modiodal/>



○モディオダール適正使用運用手順（アルフレッサファーマ）
<https://www.modiodal-tekiseishiyou.jp/assets/pdf/operationmanual.pdf>



2) 医薬品副作用被害救済制度の普及啓発について

独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA)が実施する医薬品副作用被害救済制度は、医薬品が適正に使用されたにもかかわらず副作用が生じ、入院治療が必要な程度の健康被害を受けた方を救済することを目的としたものです。

しかしながら、PMDAの令和5年度調査によると一般国民における本救済制度の認知率は32.8%であり、医薬品の副作用による健康被害を受けながらも制度の存在を知らないために請求に至らないことが推察されます。医師・薬剤師等の医療関係者は、制度への正しい理解を深め、制度利用への橋渡しとなることが求められています。

PMDA救済制度相談窓口では、救済制度の案内リーフレット、制度解説小冊子やポスターなどの広報資材を無償提供しているほか、制度の仕組みや請求時の必要書類、給付の対象・対象外とされた請求事例等を紹介したeラーニング講座も設けており、患者から相談を受けた際に活用できる内容となっております。

○PMDA「医薬品副作用被害救済制度」特設サイト
https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/



○救済制度相談窓口

PMDAでは、救済制度の広報や制度案内の資材を無償で提供しています。

ご利用されたい方は、下記照会先までご連絡ください。

電話 0120-149-931

受付時間 月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）午前9時から午後5時

E-Mail kyufu@pmda.go.jp

○医薬品副作用被害救済制度の紹介資材
<https://www.pmda.go.jp/relief-services/adr-sufferers/0063.html>



○医薬品副作用被害救済制度 e ラーニング講座
<https://pmda.nd-inc.co.jp/>



○医薬品副作用被害救済制度等に関する講演（出前講座）
<https://www.pmda.go.jp/relief-services/adr-sufferers/0051.html>



3) 医療事故情報収集等事業「医療安全情報 No. 218」の提供について

日本医療機能評価機構より別添のとおり通知がありました。本情報を含め、報告書、年報等も同機構より公表されております。

○日本医療機能評価機構 > 医療事故情報収集等事業 > 医療安全情報
<https://www.med-safe.jp/contents/info/index.html>

○医療安全情報 No. 218
https://www.med-safe.jp/pdf/med-safe_218.pdf



豊島区薬剤師会からの連絡事項

1) 【再掲】高齢者の服薬情報提供事業へご協力のお願い

当会と豊島区との共同事業「高齢者の服薬情報提供事業」へのご協力をいただき誠にありがとうございます。

残薬バグの追加をご希望の場合は、事務局までご連絡ください。

なお、患者さんが来局され対応された先生は、引き続き翌月 10 日までに事務局まで所定の用紙にて報告をいただきますようお願いいたします。

2) 【再掲】豊島区薬剤師会ホームページについて

地域における夜間・休日の医薬品提供体制の構築及びリストの公表を行っています。

【リストの掲載場所】

豊島区薬剤師会HP → 区民向けご案内 → 薬局をさがす（地図またはリストで探せます）

■ <https://www.toyoyaku.jp>

■ 会員専用ページのID、PWはいずれも「toshima」です。

今後とも、内容の充実を図るとともに、よりわかりやすい情報を発信してまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

会員退会

木村 久美江 (A)	つばさ薬局	巣鴨 1-7-11
吉田 留奈子 (A)	はづき薬局	目白 3-4-12
坂上 有希子 (A)	いちょう薬局	西池袋 3-29-12

会員入会

石本 知佳 (A)	つばさ薬局	巣鴨 1-7-11
幸 賢二郎 (A)	はづき薬局	目白 3-4-12
阿部 一代 (A)	いちょう薬局	西池袋 3-29-12

会員数報告

A 会員	110 名
B 会員	11 名
賛助会員	2 名
合 計	123 名

保険部より

1) 「中間年改訂の年に行う期中の診療報酬改定（特定薬剤管理指導加算等の取扱い）及び医療 DX に係る診療報酬上の評価の取扱いに関する

諮問・答申」について

日本薬剤師会より「中間年改訂の年に行う期中の診療報酬改定（特定薬剤管理指導加算等の取扱い）及び医療 DX に係る診療報酬上の評価の取扱いに関する諮問・答申」について連絡がありました。

医療 DX 推進体制整備加算の施設基準を算定している薬局で電子処方箋により調剤体制の導入が完了していない薬局においては、令和 7 年 3 月 31 日をもって経過措置期間が終了するため早急に対応していただくようお願いいたします。

電子処方箋管理サービスの導入にあたっては、令和 6 年度導入施設を対象として費用が補助されており、「医療機関等向け総合ポータルサイト」から申請可能ですのでご確認ください。

医療機関等向け総合ポータルサイトはこちらから



2) 電子処方箋を導入している薬局・医療機関における

電子処方箋システム一斉点検の報告内容について

電子処方箋において医師の処方と異なる医薬品名が表示される事例に端を発する電子処方箋を導入している薬局・医療機関における電子処方箋システム一斉点検ですが、1 月 27 日時点での点検報告数は約 26,000 件と電子処方箋システムを導入している対象薬局全体の約 70% となっております。

電子処方箋の応需にはこの点検報告が必要になりますので、電子処方箋を導入しているものの未だ点検報告が完了していない薬局においては、ご対応のほどよろしくお願いいたします。

報告フォームの「(7) 薬価基準上の単位以外で記録された処方の場合、薬局システムでの入力時に用量や単位が正しく変換されていることを確認しましたか。」の問いに対し、確認方法がわからないとの声を耳にします。この点検項目は医療機関等向け総合ポータルサイトからのメールにも記載の通り、システムベンダーとも確認することを前提としており、また対応ベンダーの一覧も厚生労働省 HP に公開されてます

(<https://www.mhlw.go.jp/content/001365148.pdf>)。分からない場合はご利用の電子処方箋システムのベンダーに確認を行い、問題のないことを確認し、報告を行っていただければ幸いです。

3) マイナ資格確認アプリ（居宅同意取得型）の利用に関する Q & A について

訪問診療におけるマイナ資格確認アプリの利用開始については令和 6 年 10 月 8 日付け日薬業発第 255 号にてお知らせしたところですが、今般別添のとおり Q & A が作成されました。ご確認くださいようをお願いいたします。

豊島区薬剤師会ホームページ > 会員専用ページ > 保険部より >
Google ドライブはこちら > その他資料

https://drive.google.com/file/d/19304JuPmPqnAM1iNHBIa1h_zraXWL2PR/view?usp=drive_link



4) 保険医・保険薬剤師の新規登録の申請手続きのオンライン化について

保険医・保険薬剤師の新規登録の申請手続きが一部変更され、令和7年2月25日より、マイナポータル上で手続きが完結するオンライン申請が可能となりました。

従来の書面での申請も継続されますが、登録申請書にマイナンバーの記載が原則必須になり、申請に必要な書類が増える場合もあります。

本件について、厚生労働省において申請される場合の注意点や具体的な提出書類等について、別添のとおりリーフレットが作成されましたのでご確認ください。

5) 【再掲】 保険に関する情報は「豊島区薬剤師会保険部グループページ」 を閲覧下さい

豊島区薬剤師会では保険関係の情報を細かく伝達するために、専用ページを設けております。URLより通知等の原文のPDFが閲覧可能です。

豊島区薬剤師会ホームページ > 会員専用ページ > googleドライブはこちら
<https://drive.google.com/drive/u/1/folders/1Izvjl6An3GWZy3JDSIglSOTVlawLkDRX>



学術部より

1) 豊島区薬剤師会学術勉強会のお知らせ

3月の勉強会は次のとおり実施いたします。

日時：令和7年3月25日（火）19:55-21:30

場所：今回は情報通信機器（Zoom）を用いて実施いたします。

内容：【特別講演】

- ・ 夜間ヘモグロビン尿症の治療
- ・ 尋常性乾癬の治療
- ・ 脂質代謝異常の治療

ノバルティスファーマ株式会社

☆今回の勉強会は東京都薬剤師会薬剤師生涯研修認定制度の認定単位1点となります。

☆申し込みを豊島区薬剤師会HPからの参加登録のみに限らせて頂きます。

☆申し込み方法：豊島区薬剤師会HPにアクセス→「勉強会・研修会情報」→

「お申し込みはこちら」をクリック→必要事項を入力し送信

☆参加受付開始日時：令和7年3月3日（月）9:00 ～ 3月17日（月）12:00

☆ご参加を事前申し込み100名様までと限らせて頂きます。

☆認定単位をご希望の方で薬剤師免許証コピー未提出の方は薬剤師免許証のコピーのFAXをお願いいたします。（過去に提出されていれば結構です。）

2）【再掲】勉強会・研修会の単位付与について

豊島区薬剤師会の勉強会・研修会は、情報通信機器を用いた研修を中心に実施しております。

情報通信機器を用いた研修の視聴確認は、WEBシステム上のログとキーワードの確認によって行っております。単位は個人への付与であることから、各自のログが必要であることと、視聴確認の観点から、キーワードの提示は不定期であり、かつ複数回の提示はないことをご理解いただきますようお願いいたします。

なお、単位付与の基本的な考え方について豊島区薬剤師会ホームページに掲載しておりますので、ご確認いただくようお願いいたします。

薬学生実務実習関係

1）実務実習指導薬剤師の方々へのお知らせ

2月17日（月）～5月4日（日）まで、I期実務実習が始まりました。

13薬局 18名の実習生です。

集合研修を3月5日（水）17時から19時まで、

OTC研修は3月12日（水）13日（木）14時からを予定しております。

指導薬剤師の先生方、ご指導をよろしくお願いいたします。

何かお困りのことがありましたらいつでも相談を受け付けております。

地域医療/多職種連携担当より

1) 池袋あうる薬局輪番

3月の輪番は以下の通りです。出勤よろしくお願ひいたします。

お願い ~輪番に入る7日前までに、出勤する方の氏名をあうる薬局まで連絡してください。

3月	日勤 9:00~16:00			準夜 16:00~22:00	
			事務兼務		事務兼務
1日(土)				平和通り保健薬局	河添
2日(日)	あけぼの薬局 南長崎店		佐藤	椎名町薬局	黒須
8日(土)				薬局マツモトキヨシ 東長崎駅北口店	前原
9日(日)	スリーアイ薬局 池袋店	こまごめ薬局	渡部	北池薬局	黒須
15日(土)				かもめ薬局	江村
16日(日)	ホサカ薬局	【個B】畔原篤 (アスト薬局巣鴨店)	川村	よつば薬局 池袋西口店	南出
20日(木)	雄飛堂薬局 池袋トキワ通り店	さの薬局	渡部	チチブ薬局	黒須
22日(土)				平和通り保健薬局	前原
23日(日)	すず薬局 上池袋店	こまごめ薬局	川村	池袋萬盛堂薬局	南出
29日(土)				あかまつ薬局	河添
30日(日)	ヒバリ薬局	上池袋薬局	川村	あけぼの薬局 南長崎店	黒須

2) 長崎休日診療所派遣

3月の輪番派遣は以下の通りです。出勤よろしくお願ひいたします。

3月	2日(日)	デイジー薬局東池袋店
	9日(日)	池袋萬盛堂薬局
	16日(日)	長崎調剤薬局
	20日(木)	デイジー薬局東池袋店
	23日(日)	佐藤薬局
	30日(日)	池袋萬盛堂薬局

3) 医薬品・情報管理センター報告（令和7年1月）

1月

○相談件数

薬局からの処方箋応需	14
患者からの処方箋応需	29
医療用医薬品についての相談	1
医療機関紹介	1
一般用医薬品についての相談	0
その他	5
合計	50

○管理センター売上及び仕入

売上	¥1,882,429
仕入	¥1,448,790

○池袋あうる薬局処方せん受付状況

休日・夜間	346 枚
その他	509 枚
合計	855 枚

○情報発信

検査キットについて

先般の年末年始は新型コロナ、インフルエンザおよびマイコプラズマのトリプルデミックが発生し、医療提供施設も大変でした。

薬局では処方箋応需の他、検査キットの在庫問い合わせも多くありました。

今回は上記3種の検査キットにおける薬局での販売可否についてまとめました。

大前提としまして、2024年3月25日付の厚生労働省医薬局総務課からの事務連絡にて、新型コロナウイルス医療用抗原検査キットにおきまして2024年3月31日以前の購入品の販売は2025年3月31日までとの通知がありました。

従いまして、現在体外診断用医薬品扱いの入庫は不可能で、販売は2024年3月31日以前に購入品に限定されています。

次に上記3種の分類ごとの内訳は下表のとおりです。

	体外診断用医薬品	第1類医薬品
新 型 コ ロ ナ	○	○
インフルエンザ	○	△
マイコプラズマ	○	×

△新型コロナ同時判定品で、インフルエンザ単独品は存在しません。

第1類医薬品扱い品は下記のとおりです。

新型コロナ単独

アドテスト SARS-CoV-2 NEO（アドテック）
 アンスペクトコーワ SARS-CoV-2（興和）
 クオンプラス COVID-19 抗原検査キット（セルスペクト）
 KBM ラインチェック nCoV（コージンバイオ）
 スタンダードQ COVID-19 Ag Home Test（マルコム）
 Panbio COVID-19 Antigen ラピッドテスト（大正製薬）

新型コロナ・インフルエンザ同時判定

アドテスト SARS-CoV-2/Flu NEO（アドテック）
 アンスペクトコーワ W（興和）
 エスプライン SARS-CoV-2&FluA+B（富士レビオ、小林製薬）
 KBM ラインチェック nCoV/Flu（コージンバイオ）
 V トラスト SARS-CoV-2+Flu Ag（ニプロ）

（2025年1月14日スズケングループ作成）

私見ですが、購入者のニーズに合致する薬局での販売法に関しましては

- ① 流行状況によって、新型コロナ単独と新型コロナ・インフルエンザ同時判定品の陳列を変更する。
 - ② 流行状況にかかわらず、両方とも在庫する。
- のがよいかと思われます。

文責 河添

4) 薬事日報からの今月の気になるトピック

☆【プログラム機器調査会】塩野義のビデオゲーム了承-ADHD治療補助に使用

薬事審議会プログラム医療機器調査会は2月6日、塩野義製薬の注意欠如多動症（ADHD）治療補助プログラム「ENDEAVORRIDE」（エンデバーライド）と、キュアアップのアルコール依存症治療補助プログラム「CureAppAUD 飲酒量低減治療補助アプリ」の製造販売承認を了承した。エンデバーライドは医師が処方する治療用製品のビデオゲームで、厚生労働省は「動画を流しながら操作するタイプは初の承認になる」としている。

エンデバーライドは、塩野義が米アキリインタラクティブから導入したビデオゲームで、6歳以上の小児期におけるADHDの治療補助として新たな治療選択肢となる。対象患者は「不注意・多動—衝動性が共に見られる状態像の患者」「不注意が優勢に見られる状態像の患者」

ADHDの治療ガイドラインでは、まず心理社会的治療を行い、それでも効果がない場合に薬物治療を用いるとされている。同製品は、ADHDの子供が同時に二つのことを行えない二重課題の実行と課題に対する動的な難易度調整を主な機能に持ち、汎用の携帯情報端末にインストールして使用する。

毎日約25分6週間使用し、再度使用する場合は4週間以上空けることを推奨。治療の状況を見ながら心理社会的治療、薬物治療のいずれにおいても同製品を併用できるとしている。

一方、キュアアップの飲酒量低減治療補助アプリは、アルコール依存症の患者に対して実施される飲酒量低減を目的とした心理社会的治療を補助するためのプログラム。医療機器のクラス分類はクラスIIとなっている。

スマートフォンなどの汎用モバイル端末にインストールされたアプリを通じ、患者の情報を入力データとして患者アプリで取得する。患者が入力した情報・収集した行動の実践結果をもとに、習慣化に必要な取り組みを個別化し、アプリから提示する。これにより飲酒量低減効果を得る。

医療従事者は、医師アプリを通じて患者アプリで取得した患者の情報を確認し、提示された情報を参考に診療を行い、患者が同製品を使った治療の管理下であることを確認する。

医薬品だけでなく医療機器として様々な治療法が登場してきています。医薬品以外の治療の選択肢を知るといことは薬剤師として患者をサポートしていく上でとても重要なことであると考えます。

5) 母子保健法施行規則の一部を改正する内閣府令の公布及び母子健康手帳の任意記載事項様式について

こども家庭庁成育局母子保健課長より通知がありました。今般、令和5年乳幼児身体発育調査の結果等を踏まえ、母子健康手帳の様式について所要の改正が行われ、検査の記録の記載を改正し先天性サイトメガロウイルス検査の項目が追記されたほか、乳幼児身体発育曲線及び幼児の身長体重曲線の記載が改正され、これらは令和7年4月1日より施行されます。また、母子健康手帳の任意記載事項期についても更新されましたのでご確認ください。

詳細は通知をご確認ください。

<https://qr.paps.jp/8RAp0>



6) 令和6年度「女性の健康週間」に対する協力依頼について

厚生労働省等においては、毎年3月1日～3月8日を「女性の健康週間」として女性の健康づくりを国民運動とし、国及び地方公共団体、関係団体等社会全体が一体となって各種の啓発事業及び行事等を展開することで、女性が生涯にわたり、健康で明るく充実した日々を自立して過ごすことを総合的に支援することとしています。

引き続き健康サポート薬局の推進、女性の健康づくり、緊急避妊薬の取扱い等の積極的な取り組みをお願い申し上げます。

東京都産婦人科医会より協力医療機関リストの提供がありました。緊急避妊薬が必要な相談者に向けて、適切な医療機関を紹介するとともに、地域で産婦人科と会員薬局が連携を図るためにご活用ください。

詳細は通知をご確認ください。

<https://qr.paps.jp/p9ZJ>



7) 健康サポート薬局に係る研修について

日本薬剤師会と日本薬剤師研修センターは、共同で、健康サポート薬局研修を実施しており、研修修了証の発行や更新については、日本薬剤師研修センターが担っております。

研修修了証の「更新」につきましては、現状、研修修了証の有効期限の2年前から2か月前までに研修会Aを受講の上で更新申請手続きを行うこととしておりますが、更新申請の手続き期間を超過し研修修了証の更新が叶わない事例が少なからず生じております。本事案について日本薬剤師会と日本薬剤師研修センターにおいて協議し、本年3月1日以降に更新申請があった研修修了証については、更新申請の手続き期間を研修修了証の有効期限まで延長することといたしました。ただし、更新後の研修修了証が申請者の手元に届くまでには2か月程度の期間を要することから、可能な限り有効期限の2か月前までに申請をお勧めいたします。

詳細は通知をご確認ください。

<https://qr.paps.jp/2C1jg>



8) 薬物乱用防止啓発用リーフレットの送付について

東京都保健医療局健康安全部薬務課より、リーフレット「健康に生きる恐ろしい薬物乱用（小・中学生用）」を改訂した旨、連絡がありました。ご要望の際は、「薬物乱用防止啓発用資材貸出・配布申込書」に必要事項をご記入の上、お申込みをお願いいたします。

1. 申込方法

- (1) 事前に、お電話にて在庫状況等についてお問合せください。
- (2) 別添「薬物乱用防止啓発用資材 貸出・配布申込書」に必要事項をご記入の上、電子メール等によりお申込みください。

2. 申込先／問合せ先

東京都保健医療局健康安全部 薬務課 麻薬対策担当

電話 03 (5320) 4505

FAX 03 (5388) 1434

メールアドレス S1150603@section.metro.tokyo.jp

別添「薬物乱用防止啓発用資材 貸出・配布申込書」はこちらから
<https://qr.paps.jp/7oorV>



9) 令和6年度「自殺対策強化月間」における啓発活動等の推進（依頼） および広報用ポスターの掲示について

令和6年度「自殺対策強化月間」における啓発活動の推進について、厚生労働省大臣官房参事官より依頼がありました。

「自殺対策基本法」において、3月の1ヶ月間を「自殺対策強化月間」と位置づけております。本月間では、国及び地方公共団体は自殺対策を集中的に展開するものとし、あわせて、「自殺総合対策大綱」において、関係団体及び民間団体等と連携して「いのちを支える自殺対策」という理念を全面に打ち出した啓発活動の推進、また、啓発活動によって援助を求めるに至った悩みを抱えた人が必要な支援を受けられるよう、支援策を重点的に実施することとされています。

日本薬剤師会に対しては、できるだけ多くの国民に自殺予防への認識を高めていただくため、薬局における広報ポスターの掲示や各種相談支援及び啓発活動の取り組みが求められています。

ポスターはこちらからダウンロード可能です。

<https://www.nichiyaku.or.jp/news/detail?id=660&page=1&t=2>



10) 【重要・再掲】地域における夜間・休日の医薬品提供体制（在宅含む） の構築、リスト化及び周知等について

厚生労働省の「薬局薬剤師の業務及び薬局の機能に関するワーキンググループ」では、地域において求められる薬剤師サービスとして夜間・休日対応や在宅対応等が重要な要素として挙げられるとともに、会員・非会員を問わず地域の薬局が協力し、議論を行う必要があるとされました。また、第8次医療計画においても、在宅医療ニーズを踏まえ、麻薬・無菌製剤処理、小児への訪問薬剤管理指導、24時間対応等の体制構築が求められています。

これらの社会要請を踏まえ、日本薬剤師会より当該事項に関する体制構築と共に、地域住民へ情報の「見える化」の実現に関して依頼がございました。また、当該リストの公表は令和6年度診療報酬改定における地域支援体制加算・在宅薬学総合体制加算・連携強化加算の要件にもなっております。

豊島区薬剤師会では災害対策として既に利用している eST-aid を用いてリストの作成と公表を行っています。加算の有無に係わらず各自薬局情報の入力・更新をお願い申し上げます。

【操作手順資料】

<https://doc.est-aid.jp.com/n/other/shopfn/shop.pdf>

【掲載場所】

豊島区薬剤師会ホームページ > 区民向けご案内

<https://toyoyaku.jp/residents.html>

■ リストでさがす

◇外来対応一覧表

◇在宅対応一覧表

◇その他の薬局機能一覧表

1 1) 【再掲】 eST-aid をご活用ください

豊島区薬剤師会では災害時情報共有システムとして eST-aid を利用しております。

会員の皆様には既にご登録頂き、毎年情報共有テストを震災が起こったことを想定して被災状況の報告をしていただいております。

eST-aid には e-Stock という各薬局における採用薬の開示および不動態薬品の公開が可能なシステムが存在し、各薬局間の小分けや不動態薬品解消に一助になればと今後活用を促進していきたいと考えております。操作方法などご不明点がございましたら豊島区薬剤師会事務局へお問い合わせください。

※災害時情報共有システム (eST-aid)

<https://est-jp.com/est-aid/>

理事会報告

日 時：2025 年 2 月 12 日（水） 午後 8 時 30 分開始 午後 11 時 20 分終了

場 所：豊島区南池袋 3-2-6 豊島区薬業会館

出席者：佐野会長 伊原副会長 佐藤副会長 江村副会長 田崎常務理事
元谷常務理事 南出常務理事 黒須常務理事 林理事 内山理事 小林理事
北川理事 原田理事 藤平理事 青嶋理事 大澤監事 廣田監事

1 月度理事会議事録に関して出席者全員により承認された。

報告事項

1. 東京都薬剤師会「地区及び職域薬剤師会 会長会」資料報告
2. 学術・保険担当報告
3. 防災・公衆衛生・総務担当報告
4. 地域医療・多職種連携担当報告
5. その他
 - ・マイスタット法律事務所の須田弁護士が、池袋あうる薬局の薬剤師の労働審判の 2 月 4 日（火）の第 1 回期日について報告した。2 月 28 日（金）予定の第 2 回期日には、和解金を提示し、第 3 回期日（最終）で決着させることが承認された。

協議事項

なし

審議事項

1. 令和 7 年度 資金調達及び設備投資の見込みの件
令和 7 年度の資金調達および設備投資は無いことが出席者全員により承認された。
2. 池袋あうる薬局における区民向け服薬相談に係る協定書の件
協定書の区への相談状況の報告について、協定書案の概ね 3 か月を 6 か月に変更することについて区の承諾が得られたので、「概ね 6 か月に 1 度の頻度」で区に報告することが出席者全員により承認された。
3. 都薬代議員・予備代議員 及び 開票立会人 選出の件
来月の理事会で審議する。
4. 使用済み注射針・オートインジェクター型回収について、地区によって対応が異なるので、東京都薬剤師会の見解を受けてから豊島区薬剤師会の方法を改めて決める。

5. 池袋あうる薬局出勤費改定の件
池袋あうる薬局の出勤費の改定案について、連休（GW を除く）と繁忙期手当（12 月～2 月）の現行 5,000 円を 0 円に、日勤の現行 17,500 円を入力兼任薬剤師と 2 人体制時は 18,500 円にそれ以外（3 人体制）の時は現行の 17,500 円に、2025 年 4 月 1 日から改定することが承認された。GW と年末年始は現行通りで変更はない。
6. 管理センター棚卸日の件
管理センター棚卸日を 3 月 31 日（月）に決定し、管理センター業務を休業することが承認された。
7. 臨時総会開始時間の件
3 月 24 日（月）開催予定の臨時総会の開始時間について、20 時 45 分開始が確認された。

豊島区薬剤師会の活動（1 月）

- | | |
|---------|----------------------------------|
| 1/7（火） | 豊島区新年の集い |
| 1/8（水） | 豊島区薬剤師会 防災・公衆衛生・総務グループミーティング |
| 1/9（木） | 豊島区薬剤師会 地域医療・多職種連携担当グループミーティング |
| 1/9（木） | 豊島区薬剤師会 あうる薬局運営委員会 |
| 1/10（金） | 豊島区薬剤師会 学術・保険担当グループミーティング |
| 1/13（月） | 豊島区歯科医師会新年祝賀会 |
| 1/15（水） | 令和 7 年度予算要望回答（地域保健課） |
| 1/15（水） | 豊島区薬剤師会 1 月度理事会 |
| 1/16（木） | 東京都薬剤師会 地区・職域薬剤師会会長会・賀詞交歓会 |
| 1/16（木） | 豊島区薬剤師会 学術講演会 |
| 1/18（土） | 豊島区薬剤師会 豊島区薬業会新春初顔合せの集い |
| 1/19（日） | 板橋区薬剤師会賀詞交歓会 |
| 1/21（火） | 令和 7 年度予算要望回答（区長） |
| 1/23（木） | 豊島区薬剤師会 健康展振り返り（国保課） |
| 1/23（木） | 豊島区薬剤師会 第 2 回薬剤師のための在宅医療研究会 |
| 1/25（土） | 豊島区医師会新年祝賀会 |
| 1/25（土） | 北区薬剤師会祝賀懇親会 |
| 1/25（土） | 練馬区薬剤師会新年会 |
| 1/26（日） | 令和 6 年度豊島区救済センター医療救護所立ち上げ訓練 |
| 1/27（月） | 豊島区薬剤師会 防災・公衆衛生・総務グループミーティング |
| 1/28（火） | 高齢者服薬情報提供事業打合せ（地域保健課） |
| 1/29（水） | 令和 6 年度新型インフルエンザ等対策「陰圧テント立ち上げ訓練」 |
| 1/29（水） | 令和 6 年度豊島区難病対策地域協議会 |
| 1/29（水） | 臨床倫理研究会 |
| 1/30（木） | 豊島区在宅医療連携推進会議に関する調査打合せ |
| 1/30（木） | 文京区薬剤師会新年会 |

令和6年度の主な活動予定

- 地区薬剤師研修会
 - 第1回 8月31日(土) Web実施
 - 第2回 令和7年3月22日(土) Web実施
- 薬剤師研修会
 - 第1回 11月28日(木) としま区民センター
 - 第2回 令和7年3月13日(木) 北池薬局
- 区民公開講座
 - 第1回 10月27日(日) としまセンタースクエア
 - 第2回 12月8日(日) としま区民センター(健康展同時開催)
 - 第3回 令和7年2月2日(日) としまセンタースクエア
- 健康展
 - 12月8日(日) としま区民センター
- 新年会
 - 令和7年1月18日(土) ホテルメトロポリタン池袋

医薬品分割販売利用案内

公益社団法人豊島区薬剤師会 会長
豊島区医薬品・情報管理センター センター長

※要遮光の医薬品（散剤、顆粒、ドライシロップ、水剤）について、仕切り書と薬ラベルに「遮光」と記載することにした。保存に関しては各薬局にて管理をお願いいたします。

1. 分割販売品目: 医薬品約1800品目、投薬ビン・軟膏壺などの医療材料
豊島区薬剤師会ホームページに販売品目リストを掲載しております。

2. 販売単位: 容器が必要な場合は、所定の容器（有料）を使用いたします。

錠剤・カプセル	1錠・1カプセル単位
散剤・顆粒・ドライシロップ	1g単位（バラ）、1包単位（分包品）
水剤	1ml単位（バラ）、1包単位（分包品）
軟膏・クリーム	1g単位（バラ）、1本単位（チューブ）
点眼・点耳・吸入	1本単位
ハブ剤	1袋単位
坐剤	1個単位
医療材料等	1個単位

豊島区薬剤師会 HP
池袋あうる薬局・医薬品・情報管理センター
https://toyoyaku.jp/owl_center.html



3. 販売価格: 医薬品・・・薬価(消費税入) / その他医療材料等・・・取扱品目リストに掲載

4. 手数料	豊島区薬剤師会 会員	無 料	
	区外 東京都薬剤師会 会員	1 回	110 円 (消費税入)
	その他医療機関	1 回	2,200 円 (消費税入)

5. 検収・返品

医薬品受領時に必ずご確認ください受領印もしくは自署をお願いいたします。
品質管理上、返品はできません。ただし、メーカー回収の場合は、この限りではありません。
※使用期限が2ヵ月未満の場合は事前に確認の連絡をさせていただきます。
2ヵ月以上でも期限の確認が必要な方は発注書の備考欄にその旨をご記入ください。

6. 発注方法

注文方法：専用の発注書に必要事項を記入のうえ、FAXにてご注文ください。

受付時間	月曜日～土曜日	9 時 から 16 時 30 分
受取時間	月曜日～金曜日	9 時 から 17 時
	土曜日・日曜日・祝日	9 時 から 21 時 30 分

※年末年始、棚卸等により臨時休業する場合があります。（ホームページでご確認ください）

※指定の発注書は、ホームページよりダウンロードできます。

電話での注文は
お受けしておりません

7. 利用者の確認事項

初回利用時には、開設許可証の写し・都薬の会員証をお持ちの方は会員証の写しもご提出ください。

なお、豊島区薬剤師会会員の方は提出不要です。

その他開設許可更新等、管理センターが開設許可証の確認が必要と判断した場合には、再度ご提出 いただくことがあります。

8. 支払い方法

豊島区薬剤師会会員は、原則として月末日締め「翌月口座引落」となります。

その他の方は、「薬品受け取り時に現金支払い」となります。

公益社団法人豊島区薬剤師会
医薬品・情報管理センター 御中
FAX 03-3984-7546

取扱い要望書

令和 年 月 日

薬局名

以下の製品の取扱いを要望します

製品名	規格

※ 管理センターでは、会員様の要望のあるものにつきまして、取り扱いを検討し、採用するか否かを決定する資料として使用します。つきましては「取扱い要望書」に記入し、あうる薬局に提出してください。FAXでかまいません。

※ 「取扱い要望書」は、豊島区薬剤師会ホームページからもダウンロードできます。

管理センター取り扱いリスト追補

* 新規取り扱い(過去に中止または停止したものの再開、リスト作成時に漏れたものも含む)

薬品名	剤型	内用・外用
アルロイド G 顆粒溶解用 67%	包	内用
イマチニブ錠 100mg「サワイ」	錠	内用
エシタロプラム錠 20mg「サワイ」	錠	内用
エピナスチン塩酸塩 LX 点眼液 0.05%「SEC」	本	外用
エピナスチン塩酸塩点眼液 0.05%「SEC」	本	外用
クラシエ乙字湯エキス細粒(KB-3)	包	内用
クロルフェニラミンマレイン酸塩散 1%「ホエイ」	g	内用
ケレンディア錠 20mg	錠	内用
シベノール錠 100mg	錠	内用
セルタッチパップ 70	袋	外用
ソリタ-T 配合顆粒 3 号	袋	内用
ドキサゾシン錠 1mg「VTRS」	錠	内用
ニュープロパッチ 9mg	枚	外用
ハルロピテープ 16mg	枚	外用
ブコラム口腔用液 10mg	シリンジ	外用
フルティフォーム 125 エアゾール 120 吸入用	個	外用
ベストン糖衣錠 25mg	錠	内用
マンジャロ皮下注 2.5mg アテオス	キット	外用
メプチンスイングヘラー10 μ g 吸入 100 回	個	外用
ラゾーダ錠 40mg	錠	内用

* 取り扱い中止

	内用・外用
インライタ錠 5mg	内用
エビリファイ錠 12mg	内用
エビリファイ内用液 3mL/本	内用
カボメティクス錠 20mg	内用
コタロー梔子柏皮湯エキス細粒	内用
セリンクロ錠 10mg	内用
ペンニードルプラス 32G	外用
ポピドンヨードゲル 10%「イワキ」	外用
ボンアルファ軟膏 2 μ g/g	外用
マレイン酸クロルフェニラミン散 1%「ホエイ」	内用
ルーラン錠 4mg	内用
レキササルティ錠 1mg	内用
ローコール錠 10mg	内用
ワンアルファ錠 0.25 μ g	内用

届いていませんか？

0000000001

本通知書に関するお問い合わせ
10:00～17:00（土・日・祝日を除く）
フリーダイヤル **0120-582-552**
※この専用コールセンターは11月末まで開設しています。
※お問い合わせ内容によっては、医療関係者へ確認していただくことがあります。
ご了承ください。

豊島区国民健康保険給付グループ
〒171-8422
豊島区南池袋2-45-1 豊島区役所3階

—このお知らせは、複数の薬を服用されている方へお送りしています—

本書を薬局にご持参ください！こんなメリットがあります！

こんなお知らせが自宅に届いたのですが、

そんなのね。いろいろな病院でお薬をいただいているけど、全部飲まなきゃいけないでしょ？

同じ成分のお薬を飲みすぎているか
お薬同士の飲み合わせで副作用が起こらないかなど、お薬の管理を一緒にしましょう。

開けて良かったわ。ありがとうございました。

これからも気兼ねなくご相談ください。

こちらの通知を薬局へお持ちいただくと、**残薬バッグ**をお渡ししています。
お持ちの薬を残薬バッグに入れて薬局にお持ちいただければ、薬の服用や管理などご相談いただけます。

「池袋あうる薬局」又は別紙の薬局にて、**指定 残薬バッグ無料配布中**

お薬手帳をお持ちの方は、薬局までご持参ください。

発行日 令和 年 月 日
交付日（薬局名）

この通知は再発行ができません。
引換・相談をご希望の場合は紛失にご注意ください。

引換確認
0000000001

豊島区国民健康保険給付グループ
03-3981-1296

服薬情報のお知らせ 0000000001

2024年4月時点の情報で通知書を作成しております。
このお知らせは、複数の医療機関より薬剤を処方されていた方へお送りしています。

No	医療機関名	大かたがけ診療所	薬品名	薬剤情報
1	AAクリニック	D薬局		11
2	BBクリニック	E薬局		7
3	CC病院	<院内処方>		1
4	CC病院	<院内投与>		7
合 計				26

■「No」欄の番号は、上部記載の受診した医療機関の「No」欄の番号です。
■「GE有」欄の「○」記載は後発品（ジェネリック医薬品）が存在する先発品であることを示しています。
■下記の薬剤で、多量に残薬がある場合は、残薬バッグにお薬を入れて持参してください。

No	薬品名	数量	剤型	服用回数	GE有	残薬
1	サインバルタカプセル20mg	2.57錠	18錠	内服	4/23	○
	スピロラクトン錠25mg「トーワ」	2錠	18錠	内服	4/23	
	フロセミド錠20mg「NP」	2錠	18錠	内服	4/23	
	アゾセド錠60mg「JG」	1錠	9錠	内服	4/23	
	ミヤBM錠	3錠	18錠	内服	4/23	
	ネキシウムカプセル20mg	1.57錠	18錠	内服	4/23	○
	プリンペラン注射液10mg 0.5%2mL	10管	1注射	4/23	○	
	リノロサル注射液4mg(0.4%)	10管	1注射	4/23		
	ソルデム3A輸液 500mL	6袋	1注射	4/23		
	ヘパリンNaロック10U/mLシリンジオートカ10mL 100U	10筒	1注射	4/23		
	ヘパリン類似物質油性クリーム0.3%「ニットー」	50g	1外用	4/23		
2	サインバルタカプセル20mg	2.57錠	14錠	内服	4/8	○
	スピロラクトン錠25mg「トーワ」	2錠	14錠	内服	4/8	
	フロセミド錠20mg「武田チバ」	2錠	14錠	内服	4/8	
	アゾセド錠60mg「JG」	1錠	6錠	内服	4/8	
	ミヤBM錠	3錠	14錠	内服	4/8	
	ネキシウムカプセル20mg	1.57錠	14錠	内服	4/8	○
	ヘパリン類似物質油性クリーム0.3%「ニットー」	50g	1外用	4/8		
3	エスワンタイロウ配合OD錠T26 25mg(テガフル相当量)	4錠	28錠	内服	4/17	
4	ゾロキシ静注0.75mg 5mL	1瓶	1注射	4/17	○	
	ソル・マドロール静注500mg(溶解液付)	1瓶	1注射	4/17		
	大塚生食注 50mL	2瓶	1注射	4/17		
	生食注シリンジ「NP」 10mL	1筒	1注射	4/17		
	ソルアセド輸液 500mL	2袋	1注射	4/17		
	ドセタキセル点滴静注20mg/1mL「ヤクルト」	3瓶	1注射	4/17		
	シスプラチン点滴静注10mg「マルコ」 20mL	4瓶	1注射	4/17		

豊島区からお薬についての
通知書が届いていたなら、
薬局へお持ちください。
ご相談をお受けいたします。

※封書が届いている可能性のある方※

- ◆豊島区の国民健康保険に加入している方
- ◆複数のお薬を服用している方
- ◆70歳から74歳までの方

公益社団法人豊島区薬剤師会 豊島区南池袋 3-2-6

TEL:03-3984-7519

保険医・保険薬剤師の新規登録の申請手続きが一部変わります

変更点の概要

- ✓ 令和7年2月25日から、保険医・保険薬剤師の新規登録の申請について、マイナポータルから個々人で申請できるようになります。
- ✓ 書面申請の場合でも、マイナンバーの記載が原則必須になります。

これまでのようにとりまとめて申請される場合の注意点

- ✓ 保険医療機関・保険薬局において、新規入職者分の保険医・保険薬剤師の登録申請を、とりまとめて（代理で）申請いただく場合、追加書類として委任状と代理人の身元確認書類が必要になります。

具体的な提出書類

- ✓ 申請手段別に見た提出書類は以下のとおりです。

		登録申請書	医籍番号等がわかる書類の写し(※)	番号確認書類	身元確認書類	代理権確認書類(委任状)	代理人の身元確認書類
個人のマイナポータルでの申請		○(マイナポータルで入力)	○(画像をアップロード)				
個人による書面での申請	窓口	○	○	△(窓口提示のみ)	△(窓口提示のみ)		
	郵送	○	○	○	○		
医療機関・薬局の代理申請	窓口	○	○	○	○	△(窓口提示のみ)	△(窓口提示のみ)
	郵送	○	○	○	○	○	○

※ 医師（歯科医師、薬剤師）免許証又は登録済証（オンライン発行されたものを含む）

【補足】「番号確認書類」と「身元確認書類」のそれぞれで使えるもの

番号確認書類（以下のいずれか）	身元確認書類（以下のいずれか）
・マイナンバーカード ・個人番号通知カード（有効なものに限る） ・個人番号の記載のある住民票	・マイナンバーカード ・以下の書類のいずれか1つ 運転免許証/運転経歴証明書/旅券/身体障害者手帳/精神障害者保健福祉手帳/療育手帳/在留カード/特別永住者証明書/官公署が発行した写真付き資格証明書など ・以上2つのいずれも無い場合は、以下の書類から2つ以上 公的医療保険の資格確認書/年金手帳/児童扶養手当証書 など



新たに保険医・保険薬剤師の登録を受けようとする皆さまへ

令和7年2月25日から保険医・保険薬剤師の登録申請がマイナポータルからできるようになります。

- 医師・歯科医師・薬剤師の方が免許取得後、初めて保険医療機関や保険薬局で勤務されるときには、保険医や保険薬剤師の新規登録が必要です。この手続きは、紙だけでなく、令和7年2月25日から、マイナポータルでできるようになります。
- マイナポータル上で手続きをすると、オンライン上で手続きが完結し、紙の提出が不要になります。ぜひご活用ください。

※これまでの紙申請も引き続き可能ですが、マイナンバーの記載が原則として必要など、変更点があります。書面申請時の注意事項については、裏面をご参照ください。

オンライン申請のしかた

※画像はあくまでイメージです

申請に必要なもの：マイナンバーカード、PC・スマートフォン等、医師（歯科医師、薬剤師）免許又は登録済証

マイナポータルにログイン



「さがす」から「#国家資格」または「証明書」を押下

「国家資格の登録・各種申請」から「資格を追加する」を押下

保険医または保険薬剤師を選択

画面の案内に従って申請開始

オンライン申請の積極的なご利用をお願いします。

書面申請時の注意点

- 登録申請書に、マイナンバーの記載が原則として必須になります。
- また、本人確認のために、厚生局の窓口で、番号確認書類や身元確認書類を提示することが必要になります。（郵送では、これらの写しの添付が必要になります。）
- 保険医療機関・保険薬局でまとめて代理申請される場合は、委任状等が必要になりますので、勤務される予定の保険医療機関・保険薬局にもご相談ください。

具体的な提出書類

✓ 申請手段別に見た提出書類は以下のとおりです。

		登録申請書	医籍番号等がわかる書類の写し(※)	番号確認書類	身元確認書類	代理権確認書類(委任状)	代理人の身元確認書類
個人のマイナポータルでの申請		○(マイナポータルで入力)	○(画像をアップロード)				
個人による、書面での申請	窓口	○	○	△(窓口提示のみ)	△(窓口提示のみ)		
	郵送	○	○	○	○		
医療機関・薬局の代理申請	窓口	○	○	○	○	△(窓口提示のみ)	△(窓口提示のみ)
	郵送	○	○	○	○	○	○

※ 医師（歯科医師、薬剤師）免許証又は登録済証

【補足】「番号確認書類」と「身元確認書類」のそれぞれで使えるもの

番号確認書類（以下のいずれか）	身元確認書類（以下のいずれか）
・マイナンバーカード ・個人番号通知カード（有効なものに限る） ・個人番号の記載のある住民票	・マイナンバーカード ・以下の書類のいずれか1つ 運転免許証/運転経歴証明書/旅券/身体障害者手帳/精神障害者保健福祉手帳/療育手帳/在留カード/特別永住者証明書/官公署が発行した写真付き資格証明書など ・以上2つのいずれも無い場合は、以下の書類から2つ以上 公的医療保険の資格確認書/年金手帳/児童扶養手当証書など

よくあるご質問

Q1 登録申請書へのマイナンバーの記載は義務ですか？

A1 はい。番号法及び省令に基づき、保険医・保険薬剤師の登録申請にマイナンバーを届け出ることが義務づけられています。

Q2 保険医療機関や保険薬局が代理申請する場合に必要な、委任状や受任者の身元確認書類は、必須ですか？

A2 はい。委任状等は、番号法に定められた代理申請に必要な書類です。

Q3 委任状の様式は、なにか定められたものを使う必要がありますか？

A3 形式は問いませんが、厚労省及び各地方厚生局HPにひな形を公開していますので、こちらをお使いいただくか、これに準じた様式での提出をお願いします。（医療機関・薬局のご担当とも、ご相談ください）



厚生労働省

ひと、くらし、みらいのために
Ministry of Health, Labour and Welfare

HPは
こちら

